

# 防災ハザードマップ

## 土砂災害編



### わが家の防災メモ

わが家の避難所

\_\_\_\_\_

わが家の連絡先

家族の名前	血液型	会社・学校の電話番号	携帯電話番号

いざという時の連絡先

機関名	電話番号	機関名	電話番号
警察(緊急)	110	消防(火災・救急の要請)	119
西和警察署	0745-72-0110	西和消防署	0745-73-1001
平群交番	0745-45-0016	西和消防署北分署	0745-45-3388
関西電力送配電奈良支社	0800-777-3081	三室休日応急診療所	0745-74-4100

### 安否確認方法

災害用伝言ダイヤル(171) 災害用伝言ダイヤル(171)は、災害時にNTTより提供される「声の伝言板」です。

使用方法を知っておきましょう。(※サービス開始は、テレビ・ラジオなどで通知されます)

**171・1** 被災した家の電話番号 **伝言を入れる** (30秒以内)

ガイダンス(説明)が流れます。被災者は自宅の電話番号を、被災地以外の方は被災地の電話番号を市外局番からブッシュする。

**171・2** 被災した家の電話番号 **伝言を聞く**

ガイダンス(説明)が流れます。被災者は自宅の電話番号を、被災地以外の方は被災地の電話番号を市外局番からブッシュする。

※携帯電話でも「災害用伝言板」が利用できます。使い方をあらかじめ確認しておきましょう。  
※災害時、緊急でない電話はなるべく控えましょう。 ※毎月1日、15日に体験利用ができます。1度体験してみましょう。

災害用伝言板(web171) 災害用伝言板(web171)は、インターネットでできる災害用伝言板です。

自分の安否情報を登録することができ、インターネットなどを通じて、登録された安否情報を家族や友人などが確認できる災害時専用のサービスです。

また、あらかじめ指定した家族や友人に対して、災害用伝言板上に登録したことをメールでお知らせすることも可能です。

### 風水害のリスク

**はじめに**

水防法の改定に伴い「想定最大規模の降雨を想定した洪水浸水想定区域図」などが新たに指定・公表されたことを受け、「平群町防災ハザードマップ」を改訂しました。大雨によって引き起こされる災害を知っていただき、対策を考え、もしもの時に少しでも被害を軽減することを目的に作成しています。

このハザードマップを参考に避難施設や避難経路を確認しましょう。実際の災害時には状況に応じて避難情報などが出されますが、早期の対応を心がけて命を守ることを最優先に行動しましょう。



### 大雨によって発生する災害・被害

**内水氾濫**

大雨により河川の水位が上昇することで、下水道や水路からの排水ができなくなり、水があふれ出す現象を「内水氾濫」と言います。

**外水氾濫**

大雨によって河川を流れる水が大幅に増え、堤防から水があふれたり、堤防が決壊することにより水が流れ出す現象を「外水氾濫」と言います。

**道路の冠水**

エンジンが停止したり、ドアが開かないなど、車内から出られないことがあります。

**床下・床上浸水**

流れ込んでくる水は泥水であり、水が引いた後も土砂や汚泥が堆積するため、片付けが大変です。

**家屋の倒壊**

河川沿いでは、家屋が倒壊する可能性があり、命の危険性もあります。

**急傾斜地の崩壊(かけ崩れ)**

急な斜面が突然崩れ落ちる現象。

**土石流**

山から崩れてきた土や岩が、水と一緒に谷を流れてくる現象。

**地すべり**

傾きの緩い斜面が広い範囲にわたってすべり落ちていく現象。

### 奈良県防災アプリ

http://www.pref.nara.jp/52884.htm

iOS Android

### 適切な避難行動

**避難の種類と行動**

避難行動には、避難所への「立退き避難」や、近隣の安全な場所(近隣のより安全な場所・建物等)への「立退き避難」、逃げ遅れたときに、その時点で居る建物内でより安全な部屋等へ移動する「屋内安全確保」があります。

**立退き避難(水平避難)**

避難所  
避難場所

**屋内安全確保(垂直避難)**

逃げ遅れた場合

### 避難時の心得

**火の元(コンロ、暖房器具、タバコ、線香等)と戸締りを確認、電気はブレーカーを落として、親類や知人などに避難することを連絡しておきましょう。**

**動きやすい服装で、必要最小限の荷物を持ち、2人以上で避難しましょう。**

**深さ30cmを超えると自動車は走行困難になります。**

**歩ける深さの目安  
男性70cm  
女性50cm**

浸水すると人ははもとみに歩けなくなります。

**裸足や長靴は危険です。運動靴で避難しましょう。**

**マンホールや排水溝に気づかず吸い込まれる危険があります。**

### 地域での助け合い

**肢体不自由な人には...**

- 階段では2人以上が必要で、のぼりは前向き、下りは後ろ向きにして移動しましょう。

**耳が不自由な人には...**

- 口をハッキリと開け、相手に分かりやすいように話しましょう。
- 手話、筆談、身振りなどの方法で正確な情報を伝えましょう。

**目が不自由な人には...**

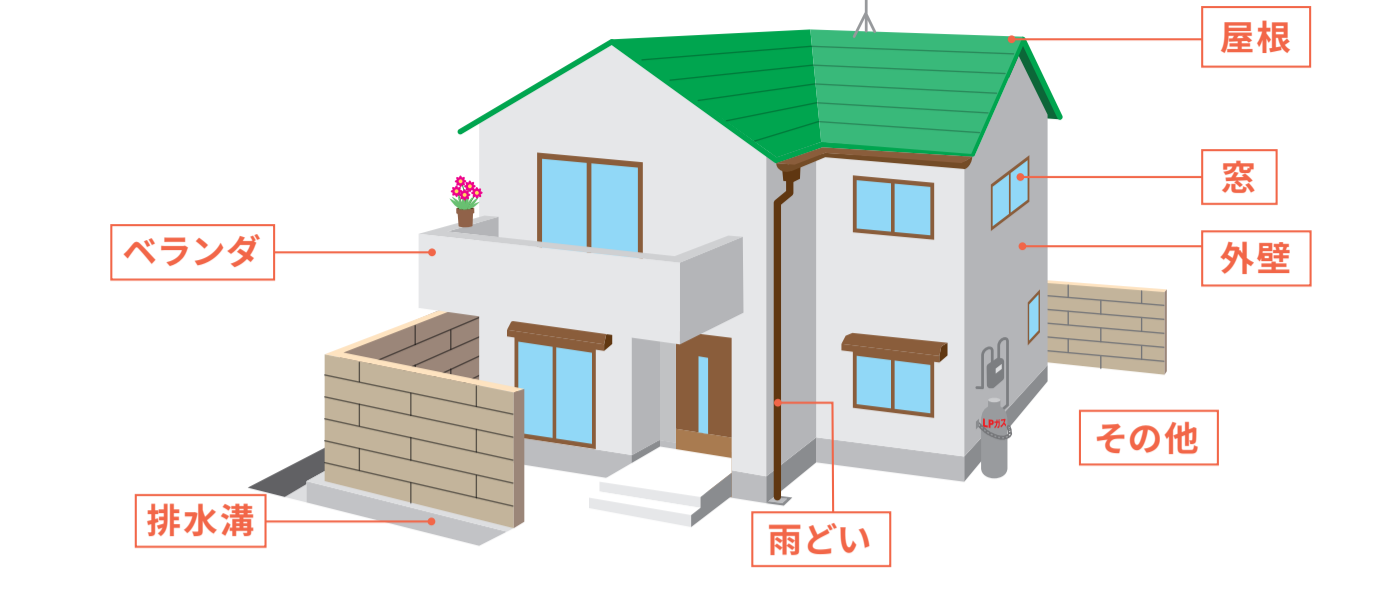
- 災害時には、声を掛け情報を伝えましょう。
- 誘導する場合は、支援者のひじりや杖を持ってもらい、半歩前をゆっくり歩きましょう。

**外国人には...**

- 身振りや手振りで話し掛け、孤立しないようにしましょう。

### 災害への備え

#### 家の周りの安全確認



**屋根**

- アンテナは不安定ではないか。
- トタンがめくれているか。
- 瓦のひび・割れ・はがれがないか。

**窓**

- 窓枠のがたつきはないか。
- 雨戸にがたつきはないか。

**その他**

- 商店などでは看板のくらつきがないか。
- ゴミ箱や植木鉢などは室内に入れるか、飛ばないように固定しているか。
- 庭木には添え木をしているか。
- プロパンガスのボンベは鎖でしっかり固定されているか。
- ブロック塀は崩れそうにないか。

**ベランダ**

- 植木鉢や物干し竿など、落下や飛散の危険があるものはないか。

**雨どい**

- 雨どいに落ち葉などが詰まっていないか。
- 樋ぎ目ははずれや塗装のはがれ・腐りはないか。

**外壁**

- 壁に亀裂はないか。

**排水溝**

- 排水溝にごみや土砂が詰まっていないか。

#### 家屋の浸水を軽減する方法

**ごみ袋による簡易水のう**

ごみ袋を二重にし、半分程度水を入れて、ダンボール箱に入れ連結します。

**ポリタンクとレジャーシート**

ポリタンクに水を入れ、レジャーシートで巻き込み連結します。

**プランターとレジャーシート**

土を入れたプランターを、レジャーシートで巻き込み連結します。

**止水板**

出入口は長めの板などを使用し、浸水を防ぎます。

**風呂の貯水**

下水の逆流防止、生活用水としての利用などの利点があります。

**トイレや洗濯機などの排水溝**

水を入れたビニール袋を置いておく、排水溝から逆流してくる泥水を防ぎます。

### 大雨時にとるべき行動

#### 情報の種類と行動の目安

警戒レベル	避難情報等	避難情報等
警戒レベル 5	既に災害が発生している状況 <b>命を守る最善の行動</b>	<b>災害発生情報</b> 災害が実際に発生していることを把握した場合に、可能な範囲で発令
警戒レベル 4	<b>全員避難</b> 速やかに避難先へ避難しましょう。公的な避難場所までの移動が危険と思われる場合は、近くの安全な場所や自宅内のより安全な場所に避難しましょう。	<b>避難勧告 避難指示(緊急)</b> 地域の状況に応じて緊急のまたは重ねて避難を促す場合に発令
警戒レベル 3	<b>高齢者等は避難</b> 避難に時間を要する人(高齢の方、障がいのある方、乳幼児等)とその支援者は避難をしましょう。その他の人は、避難の準備を整えましょう。	<b>避難準備・高齢者等避難開始</b>
警戒レベル 2	<b>避難行動の確認</b>	<b>洪水注意報 大雨注意報等</b>
警戒レベル 1	<b>災害への心構えを高める</b>	<b>早期注意情報</b>

※各種の情報は、警戒レベル1～5の順番で発表されるとは限りません。状況が急変することもあります。

#### 情報の入手方法

**テレビ・ラジオ**

リモコンの「dボタン」(データ放送)を押すと、テレビ画面で情報を確認できます。

**メール(パソコン、携帯電話/スマートフォンなど)**

- 平群町メール配信システム  
tourouku@heguri-mail.jp  
に空メールを送信
- 緊急速報メール(エリアメールなど)  
町内に滞在する人の携帯電話に強制的に情報が配信されます。

**登録不要**

登録すると自動的に配信されます

#### 防災気象情報

警戒レベル相当情報(例)

警戒レベル5相当情報

**大雨特別警報** **氾濫発生情報** 等

警戒レベル4相当情報

**土砂災害警戒情報** **氾濫危険情報** 等

警戒レベル3相当情報

**洪水警報** **氾濫警戒情報** 等

これらは、住民が自主的に避難行動をとるために参考とする情報です。

※この表はあくまでも目安です。雨の降り方などの状況によっては、表のような順番で情報が出るとは限りません。各種情報を積極的に収集し、自らの判断で避難をしましょう。

#### 防災行政無線

防災行政無線の電話対応サービス

0745-45-3315  
に電話をかける  
防災行政無線の内容を電話でも確認できます。

#### インターネット(パソコン、携帯電話/スマートフォンなど)

- 土砂災害警戒情報(気象庁) <http://www.jma.go.jp/jp/dosha/>
- 川の防災情報(国土交通省) <https://www.river.go.jp/>
- 奈良県川の防災情報 <http://www.pref.nara.jp/16938.htm>
- 奈良県砂防河川雨量情報 <http://www.nara-saboinfo.jp/>
- 平群町公式ホームページ <http://www.town.heguri.nara.jp/>

### 非常持出品や非常備蓄品の準備

#### 非常持出品

食料	医薬品・衛生用品	貴重品
<input type="checkbox"/> 飲料水 <input type="checkbox"/> 非常食	<input type="checkbox"/> 医薬品類(持病薬、常備薬) <input type="checkbox"/> 傷薬、消毒液 <input type="checkbox"/> 救急セット(包帯、絆創膏など) <input type="checkbox"/> マスク <input type="checkbox"/> 生理用品 <input type="checkbox"/> 歯磨きセット <input type="checkbox"/> 携帯トイレ <input type="checkbox"/> 身体拭きシート	<input type="checkbox"/> 現金(小銭など)、 テレホンカード <input type="checkbox"/> 貯金通帳、印鑑 <input type="checkbox"/> クレジットカード <input type="checkbox"/> 健康保険証 <input type="checkbox"/> 免許証、身分証明書
<input type="checkbox"/> 衣類(防寒着) <input type="checkbox"/> 下着類 <input type="checkbox"/> タオル <input type="checkbox"/> 雨具 <input type="checkbox"/> 軍手、ゴム手袋	<input type="checkbox"/> ティッシュ、ウエットティッシュ <input type="checkbox"/> 簡易食器(割り箸、紙皿、コップなど) <input type="checkbox"/> マッチ、ライター <input type="checkbox"/> スリッパ <input type="checkbox"/> カイロ <input type="checkbox"/> 筆記具(油性マジック) <input type="checkbox"/> 介護用品 <input type="checkbox"/> 赤ちゃん用品	<p>非常持出品は、重すぎるなど避難の妨げになる場合があります。体力に合った重さ、大きさのものを選びましょう。</p> <p><b>目安</b> 男性...15kg 女性...10kg</p>

#### 非常備蓄品(最低3日間・推奨1週間)

- 日頃の買い置き  
保存性のよい食料や水を買置き、消費したら買い足す(ローリングストック法)
- 3日分以上の食料  
缶詰、レトルト食品、栄養補助食品、カップラーメン、切り餅、お菓子、調味料など
- 飲料水...大人1人当たり1日3リットル
- カセットコンロ・ガスボンベなど
- 缶切り
- ラップ
- 携帯トイレ...1人当たり1日5回

賞味期限切れになってしまう前に消費する、経済的な方法です。

#### 地域での防災活動

**自主防災組織とは**

「自分たちの地域は自分たちで守る」という意識のもと、自主的に協力して防災活動を行う組織です。お住まいの地域に自主防災組織があれば、積極的に防災活動に取り組みましょう。

**行政出前講座**

地域の防災力アップを目標とし、災害時に迅速に対応するため、防災・減災と災害リスクについて詳しく解説します。行政出前講座の開催をご希望の場合は、政策推進課までお問い合わせ下さい。

**防災訓練に参加しましょう**

皆さんが住んでいる地域や職場、学校等でも防災訓練の機会があります。積極的に参加し、日頃の備えについて確認したり、家族やご近所の方と防災について話し合ひましょう。

**避難行動要支援者名簿の登録について**

高齢者や障がい者などの方で、災害時などに自力で避難することが難しく、支援を必要とする方(避難行動要支援者)を対象に「避難行動要支援者名簿」の作成を進めています。対象の方で必要とされる方は役場へご連絡下さい。なお、難病患者や妊産婦などの方で名簿の登録を希望する方も、役場へご相談下さい。